

一般社団法人地理情報システム学会第 39 回理事会 議事録

開催日時： 平成 27 年 3 月 13 日 16 時 00 分～19 時 00 分

開催場所： 学会センタービル B1F 会議室

出席者： 理事：矢野、玉川、太田、奥貫、大佛、巖、山本、大場、小荒井、小口
監事：浅見

欠席者： 監事：吉川

配付資料： 第 39 回_理事会_資料

議事

・開会

定刻 16 時 00 分に、矢野会長が議長を務め開会を宣言した。次の通り過半数を超える理事の出席があったので、本理事会が適法に成立した旨を告げた。

総理事 10 名

出席理事数 10 名

・報告 1 職務執行状況について

- ・ 企画・渉外に関して、小荒井担当理事から資料に基づき職務執行報告があった。次年度も G 空間 EXPO に参加、シンポジウムを開催。イブニングトークを実施。国際地図学会(ICA)2019・東京の日本招致を検討中。地球惑星科学連合大会の GIS セッションの参加方法について検討した。
- ・ 玉川財務担当理事から資料に基づき財務執行報告がなされた。
- ・ 小口学会賞・教育担当理事から学会賞のあり方について検討していると報告がなされた。毎日新聞賞について広報を改善する議論があった。
- ・ 奥貫編集担当理事から資料に基づき職務執行報告がなされた。論文投稿数をさらに増やす工夫として、支部・分科会で解説・シンポジウムの記事を企画し、2 年に 1 回必ず投稿してもらうことなどが提案された。
- ・ 太田資格担当理事から資料に基づき GISCA に関する職務報告がなされた。
- ・ 山本支部・分科会担当理事から資料に基づき職務執行報告がなされた。若手会員（・女性会員）中心の分科会の設立は引き続き検討すること、支部・分科会の活動成果をまとめて学会誌に掲載することなどが議論された。また、現在 CD で頒布している講演集（現在公開されていない）を発表 2-3 年後に Web 公開する方向で、総務担当理事で検討いただくこととした。
- ・ 大場大会担当理事から資料に基づき職務報告がなされた。KAGIS との協力関係の見直しについて進行中であること、第 24 回大会は 2015 年 10 月 10-11 日に慶應義塾大学三田キャンパスで開催されること、論文締切などの関連スケジュールがやや早まることなどを確認した。また、会員の権利と責務について法令、会員規約を確認した。

報告 2 選挙管理委員長について。事務局から提案された候補を了解した。

報告 3 入退会会員リスト

事務局より資料に基づき報告がなされた。

審議事項

第 1 号議案 厳事務局長から学会誌特集号の企画案について説明した。特集企画について。編集担当理事が原案を企画担当することとした。提案を広く募集するか、掲載料はどうか、編集委員は特集委員の 1 人に加えることなど、編集委員会で運用方法を作成し、メール審議することにした。

第 2 号議案 若手海外派遣スカラシップの選定方法について審議した。現地に行って発表した者から事後審査して Web にて発表し現金を送ることとした。

議決事項

第 1 号議案 厳事務局長から 2015 年度事業計画（案）が説明された。GISA での発表が測量 CDP のポイントになるように、測量 CDP 協議会に参加することにした。

第 2 号議案 玉川財務担当理事から 2015 年度予算（案）について説明がなされた。

・その他

- ・ 日本測量調査技術協会から GISA 大会の時に標準化関連の講習会はできないかとの問い合わせがあった。大会前日ならいいのでは。当日に 1 日講習会は難しいとの意見があった。

・閉会

予定されていた議事をすべて終了し、議長が 19 時 00 分に本理事会の閉会を宣した。

出席理事および監事

理事	矢野 桂司
理事	小荒井 衛
理事	小口 高
理事	大場 亨
理事	玉川 英則
理事	太田 守重
理事	奥貫 圭一
理事	大佛 俊泰
理事	厳 網林
理事	山本 佳世子

監事 浅見 泰司

以上の決議を明確にするため、厳事務局長が本議事録を作成し、議長及び出席理事全員が記名押印する。

平成 27 年 3 月 13 日

一般社団法人地理情報システム学会

理事	矢野 桂司
理事	玉川 英則
理事	太田 守重
理事	大場 亨
理事	奥貫 圭一
理事	大佛 俊泰
理事	小口 高
理事	厳 網林
理事	小荒井 衛
理事	山本 佳世子
監事	浅見 泰司